

【談話】統一自治体選挙・前半の結果を受けて

2015年4月16日

緑の党グリーンズジャパン共同代表

長谷川 平和

長谷川 羽衣子

松本 なみほ

中山 均

4月12日、統一自治体選挙の前半、都道府県議・政令指定都市の市議・知事選挙の投票が行われました。残念ながら、「政治への不信」は根強く、40道府県で投票率が低下、全体の7割近い28の府県で50%を切る結果となりました。

この政治不信を受け、緑の党公認・推薦・支持した35名の候補者は何れも厳しい選挙戦に直面しました。そもそも、都道府県・政令指定都市の選挙は政党選挙の傾向が強く、国政に議席を持つ政党の候補者以外の当選は難しいのが現状です。

しかし、低投票率・政治不信にも関わらず、緑の党が支援した候補者のうち、現職8名と新人・元職各1名が見事当選を果たしました。特に、公認候補として議席を守った共同代表でもある中山均新潟市議、そして荒木龍昇福岡市議の当選は、厳しい状況のなかの快挙です。

4月19日からは統一自治体選挙の後半戦が始まります。

市民参加による開かれた議会と透明性のある行政を実現しようと志す議員を一人でも多く誕生させましょう。

統一自治体選挙はあなたの選挙です。

さあ、選挙に参加し、新しいマツリゴトをはじめましょう！

緑の党立候補者一覧

<知事選、県議選、政令市議選> …選挙結果

<http://greens.gr.jp/senkyo/14540/>

<市区町村議選>

<http://greens.gr.jp/uploads/2015/04/touitusenrisuto20150416.pdf>